

2026年5月13日（水）

報道関係各位
プレスリリース

株式会社 SkyDrive

**ヘリコプター関連サービスを提供する Space Aviation と空飛ぶクルマ
「SKYDRIVE」の機体購入に向け基本合意書（LOI）を締結**

「空飛ぶクルマ」（※1）の開発・製造・販売を行う株式会社SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、ヘリコプター関連サービスを提供するSpace Aviation株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長 保田晃宏、以下「Space Aviation」）と、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE（SkyDrive式SD-05型）」の機体購入に向けた基本合意書（LOI）を締結したことをお知らせいたします。これにより、1機の購入および具体的な価格・納品スケジュールの基本条件合意に至りました。



■ 背景

SkyDrive は「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに掲げ、空が日常的な移動手段として活用される未来の実現に向け、空飛ぶクルマを開発しています。2025年の大阪・関西万博および大阪都市部にて約1ヶ月半にわたり、また2026年2月には東京都にてデモフライトを成功させ（※2）、次の大きなマイルストーンとして、2028年の商用化を見据えた活動を行っています。

Space Aviation は、「空の移動革命」を通じた社会課題の解決を目指し、日本全国に50機のヘリコプターやジェットを配備し、旅客輸送や遊覧飛行において国内トップクラスの運航サービスを提供しています。単なる移動手段の提供に留まらず、交通不便な地域へのアクセス改善による地域経済の活性化や、災害時における緊急支援基地としての役割など、防災インフラの構築を多角的に推進してきました。

Space Aviation は、これまでに培った豊富な知見をより環境に優しく、静粛性の高い移動手段を社会に実装することを目的に、これまで培ってきた航空運用の知見を「空飛ぶクルマ」へと展開されることとなりました。

今回の締結により、Space Aviation は、2028 年を目途に自社が持つ独自のネットワークを活用した新たな空の移動サービスの提供を開始する予定です。あわせて、同社が本社をおく京都のヘリポートについても、将来的なバーティポート化を視野に入れ、空飛ぶクルマを活用した遊覧サービスや京都市内における新たな移動サービスの展開可能性を検討してまいります。これにより、観光地間の移動時間の短縮や、地域内移動の利便性向上、さらには災害時における緊急輸送路の確保など、多角的なシーンで「空の移動」を日常化させ、地域社会の活性化に貢献してまいります。

■ コメント

株式会社SkyDrive 代表取締役CEO 福澤 知浩

この度、日本全国でヘリコプター遊覧飛行や、空港や都市部から観光地、ホテル、ゴルフ場などへのスカイタクシー事業を展開されている Space Aviation 様と、新たに「SKYDRIVE (SkyDrive 式 SD-05 型)」の機体購入に向けて基本合意に至ったことを嬉しく思います。Space Aviation 様が培ってこられた豊富な航空サービスの知見やネットワークと、SkyDrive の空飛ぶクルマを掛け合わせることで、空飛ぶクルマの社会実装を強力に推進し、日本における空の移動革命はより確かなものになると確信しています。2028 年のサービス開始に向け、共に、空を、もっと身近に感じられる社会の実現を加速させてまいります。

Space Aviation株式会社 代表取締役社長 保田 晃宏 氏

当社はこれまで、ヘリコプターを通じて「移動を自由に、時間を価値あるものに」変えてまいりました。SkyDrive社のeVTOLは、まさに私たちが求めていた「静かで環境に優しく、都市部でも使いやすい」次世代の移動インフラです。将来的には関空ー京都便のサービス展開や全国の場外離着陸場への利用拡大を目指すことで、ヘリコプターと空飛ぶクルマが共存する、より豊かで便利な社会を実現してまいります。

■ Space Aviation について

京都に本社を置く、ヘリコプター運航会社。「空を、もっと身近に。もっと自由に。」を掲げ、旅客輸送、遊覧飛行、機体管理、パイロット派遣まで網羅する包括的な航空サービスを提供しています。現在、北海道から沖縄まで全国 9 拠点、場外離発着場 800 箇所を結ぶ広範なネットワークを強みに、国内トップクラスの飛行実績を誇ります。既存の航空利便性を最大化するとともに、空の移動革命を通じた社会課題の解決を目指しています。

<https://space-aviation.com/>

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility (AAM) や Urban Air Mobility (UAM) と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和8年3月付）<https://www.mlit.go.jp/koku/content/001994084.pdf>

※2 関連プレスリリース：

大阪・関西万博でのデモフライトに関する当社プレスリリース <https://skydrive.co.jp/archives/65240>

大阪港パーティポートでのデモフライトに関する当社プレスリリース <https://skydrive.co.jp/archives/66607>

東京デモフライトに関する当社プレスリリース

<https://skydrive.co.jp/archives/68940> / <https://skydrive.co.jp/archives/69096>

《株式会社 SkyDrive 概要》

設 立	2018年7月
代 表 者	代表取締役 CEO 福澤知浩
U R L	https://skydrive.co.jp/
所 在 地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F 山口テストフィールド：山口県山口市阿知須
子 会 社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc.：Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A. 株式会社 AlterSky：愛知県豊田市
事業内容	「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来を実現するべく、2018年7月に設立、愛知県豊田市を主拠点に「空飛ぶクルマ」を開発し、静岡県磐田市のスズキグループの工場で製造を開始しています。官民協議会の構成員として制度設計にも関与、2020年に日本で初めて公開有人飛行試験に成功、2025年には大阪・関西万博にてデモフライトを実施しました。2028年のサービス開始を目指し、引き続き機体開発に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ

《株式会社 SkyDrive》

広報 石井

TEL：090-6389-3584

Email: info@skydrive.co.jp

<https://skydrive.co.jp/contact>